愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	障害児保育		
担当者(Instructors)	高木 芳子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

障害児保育の理念や保育について理解し、多様な障害の特性やその障害に応じた援助や配慮を学ぶ。その他の特別な配慮を要する子どもの具体的な援助、家庭支援や関係機関との連携、現状と課題についても理解する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業資料や教科書をもとに知識を得るだけでなく、課題レポートの作成やグループ討議によって学生が主体的に学ぶ機会を設ける。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス 障害児保育をイメージする	授業の運営方針の確認 障害のある子どもとの生活を想像し、必要なケアや心構えについて考える。	□
第2回	保育を通した子ども理解	障害のある子どもが抱える社会との障壁について理解する。	□
第3回	障害児保育の歴史	障害のある子どもを受け入れるための環境整備について学ぶ。	□
第4回	障害の理解	障害の種類や特性について学ぶ。	□
第5回	障害のある子どもの感覚理解	障害のある子どもの見え方、感じ方を疑似体験し、支援のあり方を考える。	□
第6回	共に生活するための支援のあり方（個別支援）	障害のある子どもが、園生活をその子どもらしく送る上で必要な支援について考える。	□
第7回	共に生活するための支援のあり方（クラス運営）	障害のある子どもを含むクラス全ての子どもが、それぞれ充実した園生活を送る上で必要な支援を考える。	□
第8回	子ども理解と指導計画	障害のある子どもの姿に即した、個別の支援計画作成の方法について学ぶ。	□
第9回	障害のある子どもを受け入れるための環境整備	障害のある子どもが安全で安心して生活する場となるために、どのような環境を整備する必要があるのか考える。	□
第10回	家庭との連携	障害のある子どもを持つ保護者の願いや、障害が疑われる子どもの保護者との関係性について考える。	□
第11回	児童発達支援とは何か	児童発達支援の目的、支援機関の機能や専門性と連携について学ぶ。	□
第12回	小学校との接続	小学校の受け入れ体制、特別支援教育について学ぶ。	□
第13回	インクルーシブ保育の実践	合理的配慮に基づく実践について考える。	□
第14回	障害のある子どもの保育にかかわる現状と課題	医療的側面、福祉･教育的側面から考える。	□
第15回	まとめ	障害児保育についての総括を行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として教科書を読み、わからない言葉や事柄について調べる（2時間）。事後学習として教科書や事業資料を振り返り、知識の定着を図る（2時間）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

事前学習課題を授業開始時に提出する。授業内で振り返りを兼ねたミニテスト･自己採点を行い、自身の理解度を把握する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	幼稚園教諭･保育士･保育教諭になるための免許と資格に必須の障害の特性の知識や人権を尊重する意識を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	それぞれの子どもが持つ教育的ニーズを理解し、保育の現場に存在する多様な問題や課題に正面から向き合うことのできる力強い思考力･判断力を持ち、豊かな表現力を修得できている。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
50%			20%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内のミニテスト･事前学習課題及び授業後レポートの提出

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	アクティベート保育学 14 障害児保育	9784623091485
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	新しい保育学講座 14 障害児保育	9784623085354
2		
3		
4		
5		